シンポジウム 消費者団体×業界団体×行政による



知ろう! 考えよう!

参加費無料事前申込

インターネット広告

SNS 等を使ったインターネット上の広告をきっかけとした消費者トラブルが増加しています。

多様化するインターネット上の広告の現状を踏まえ、インターネット上の広告がなぜ消費者トラブルにつながるのか、 必要なリテラシーとは何か、消費者団体・業界団体・行政が、最新の事例を基に消費者被害防止の取組について考えます。

日時

令和5年 3月 14:00~16:00 令和5年 14:00~16:00

基調講演「デジタル時代の情報リテラシー」

講師

山口 真一 氏

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授

プロフィール

2020年より現職。博士(経済学・慶應義塾大学)。研究分野はネットメディア論、情報経済論等。 メディア出演多数、KDDI Foundation Award貢献賞など受賞多数。IT企業の顧問・アドバイザー、 政府の有識者会議構成員も務める。主な著作『正義を振りかざす「極端な人」の正体』等。



2 パネルディスカッション「インターネット上の広告で消費者トラブルにあわないために」

パネリスト

■公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 永沢 裕美子 氏 代表理事副会長

消費者利益と企業活動の調和を目指し、消費者相談、消費者教育等に取り組む

■一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会 事務局長 インターネット広告ビジネスの環境整備等、インターネット広告の健全な発展と 社会的信頼の向上に取り組む 柳田 桂子 氏

東京都消費生活総合センター 所長

赤羽 朋子

ファシリテーター

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授 山口 真一 氏

主催:東京都消費生活総合センター

共催:(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 (一社)日本インタラクティブ広告協会

受講方法・定員

①ライブ配信(YouTube)







申込方法

電子申請

URL・QR コードより、申込フォームにアクセス

https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/manabitai/koza/center/koza230302.html

東京都 募集中の講座



- ■手話通訳希望の場合は、申込み時に「希望する」にチェック
- ■電子申請が困難な場合は要相談

申込期限

令和5年2月21日(火) 受信有効

- ■YouTube 配信の URL 及び会場参加の可否について、**2月28日(火)**までに申込者全員にメールで通知
- ■会場参加は申込者多数の場合、抽選で受講者を決定

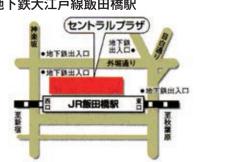
会場のご案内

飯田橋会場

東京都消費生活総合センター 教室 I・II

新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ17階

- ○JR飯田橋駅西口
- ○東京メトロ東西線・有楽町線・南北線飯田橋駅
- ○都営地下鉄大江戸線飯田橋駅



立川会場

東京都多摩消費生活センター

立川市柴崎町2-15-19 東京都北多摩北部建設事務所3階

- ○JR 立川駅南口から徒歩 10 分
- ○多摩都市モノレール立川南駅から徒歩8分



※新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、中止・変更になる場合があります。

問い合わせ先 東京都消費生活総合センター 活動推進課協働連携事業担当 電話: 03-3235-4167